

インターネットバンキングシステム

操作／機能の変更について

新システムへの移行に伴う操作／機能の主な変更等についてご案内いたします。

1. 振込

(1) 振込先登録口座の登録可能数

現行システムでは30口座まで登録可能ですが、新システムでは**99口座まで登録可能**となります。

また、お客様が窓口で届出いただきましたホームバンキングやテレホンバンキング等の受取人口座についても指定可能となります。

(2) 振込先メンテナンス機能（新機能）

現行システムでは振込後でなければ振込先として登録ができませんが、新システムでは、**事前に振込先の登録が可能**となります。

また、金融機関の店舗統廃合や受取人の名義変更等の場合、新システムでは一度登録した**振込先の修正・削除が可能**です。

(3) 振込結果照会（新機能）

振込結果（資金決済・発信）の状態（成立・不成立）を表示します。

照会可能期間は照会当日から過去32日間（前月同日まで）となります。

なお、振込日（振込指定日）が移行前の振込については、振込明細（内容）は移行されますが、振込結果（取引状況）は“－”（ハイフン）で表示されます。

【振込結果照会画面】

受付番号	振込日	振込依頼人	金融機関	支店名	科目	口座番号	受取人	振込金額	手数料	取引状況
abc123e11	2003年08月05日	シンケン知り	A銀行	品川支店	普通	3412123	シンケンハコ	10,000円	470円	-
abc123e12	2003年08月05日	シンケン知り	A銀行	大崎支店	普通	3412567	シンケンハコ	10,000円	470円	-

(4) 振込予約照会（新機能）

振込予約照会メニューから翌営業日から**1カ月以内の予約振込が照会可能**となりました。

(5) 手数料先方負担の自動計算（新機能）

振込手数料を先方負担とした場合、振込金額から振込手数料（インターネットバンキングの振込手数料）を自動的に差し引いた金額を振り込むことが可能となりました。

2. 税金・各種料金の払込み (Pay-easy)

税金・各種料金の払込み (Pay-easy) から、国庫金・地公体、民間収納機関へ税金・各種料金の払込みを行う場合、以下のメニューボタンをクリックしてご利用ください。

【ログイン直後の画面】

The screenshot shows the homepage of the Kobe City Credit Union (神戸信用金庫). At the top, there is a navigation bar with a '税金・各種料金の払込み' (Tax and various fees payment) button highlighted with a red box. Below the navigation bar, there is a section for '代表口座のお取引はこちらから' (Transactions from the representative account) with a table of account information. At the bottom of the page, there is another '税金・各種料金の払込み' button highlighted with a red box.

お取引店	科目	口座番号	口座名義人
統合テスト系自営1401008	普通	0000001	ゼロイ

■代表口座以外のお取引については、画面一番上のメニューを押してください。
 ■税金・各種料金の払込み(ペイジー)をする場合は、「税金・各種料金の払込み」ボタンを押してください。
 ■保有資産の照会をする場合は、「保有資産照会」ボタンを押してください。

3. Eメール

(1) Eメールへの電子署名の付与

Eメールに電子署名を付与します。(セキュアメールIDを導入) メールを送信元の実在性、および電子メールの内容が通信途中で改ざんされていないことの確認ができ、フィッシング対策として有効です。

画面例 (Outlook Express の場合)

The screenshot shows the Outlook Express interface. A security warning message is displayed in the main pane, titled 'セキュリティのヘルプ デジタル署名付きメッセージ' (Security Help: Message with Digital Signature). The message text is as follows:

このメッセージは送信者によってデジタル署名されています。
 署名付きのメッセージを受信すると、メッセージの作成者から正常に送信されていること、およびメッセージが転送中に変更されていないことを確認できます。署名付きのメッセージを受信すると、署名されていることを示す電子メール アイコンが表示されます。
 Outlook Express のセキュリティ警告が表示される場合は、メッセージが変更されていたり、実際の送信者から送られていない可能性があります。
 今後、このヘルプ画面を表示しない

(2) Eメール設定機能

新システムでは、登録口座お客様自身でEメール通知サイクル（随時、日1回、曜日指定、時間指定等）の設定ができます。

【Eメール設定画面】



(3) 追加となったEメール

下表のとおりEメール通知が追加されます。

通知種類	概要
初回ログイン	お客様が初回ログインを行った場合に、お客様宛に初回ログインがあった旨のEメールを送信する。
利用限度額変更	お客様が利用限度額変更を実行した時に、お客様宛に利用限度額変更があった旨のEメールを送信する。
IB停止	お客様がIB取引中止を実行した時に、お客様にIB取引中止があった旨のEメールを送信する。
IB振込予約結果	Eメール通知設定された口座の予約振込処理結果をお客様にEメール送信する。
ワンタイムパスワードロック	お客様が入力したワンタイムパスワードの所定の誤入力回数に達した時に、ワンタイムパスワードがロックされた旨のEメールを送信する。

(4) 発信元Eメールアドレスの変更

現行システム	新システム移行後
shinkinib-info@ssc.facetoface.ne.jp	kib_shinkin@ssc.facetoface.ne.jp

※新システム移行後から送信元アドレスを変更いたしますので、Eメールアドレスの受信制限設定をされているお客様は、新しい送信元アドレスの受信許可設定をお願いします。

4. スマートフォン対応

新システムではスマートフォンで**ブラウザとしての利用が可能**となります。

ID、パスワード、表示画面、画面遷移等は、ブラウザ画面を利用する場合と同じです。

5. 取引履歴照会期間の変更

(1) インターネットバンキング取引照会期間の変更

現行システムでは、「最大4ヶ月（前々々月の1日から）」ですが、新システムでは「**当日日付から過去3ヶ月間**」に変更されます。

(2) 税金・各種料金の払込み（Pay-easy）取引履歴照会期間の変更

現行システムでは、「3ヶ月応答日から当日まで」ですが、新システムでは「**1ヶ月前応答日から当日分まで**」に変更されます。

6. ご利用限度額（振込限度額）管理方法の変更

(1) 基準日（限度チェック対象日）の変更

現行システムでは操作日を基準に集計していましたが、新システムでは実際に資金が移動する**指定日基準での集計に変更**されます。

(2) ブラウザ（PC）とモバイルを合算に変更

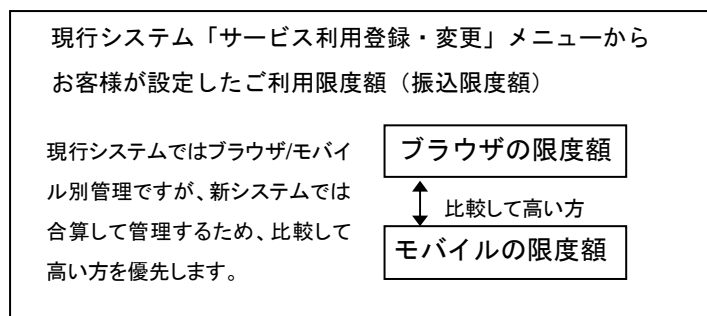
現行システムでは、ブラウザ（PC）とモバイルを別々で管理していましたが、新システムでは**合算して管理**します。

(3) 口座を複数登録されている場合の限度額管理

現行システムでは利用者単位で管理しているが、複数口座を登録されている場合は**口座単位に限度額を管理**します。

(4) ご利用限度額（振込限度額）の引継ぎ方法（移行方法）

新システムでは、現行システムと同様に、ご利用限度額（振込限度額）として「都度振込限度額（1回あたりの振込限度額）」「累計振込限度額（1日あたりの振込限度額）」を定め、現行システムから以下のとおり限度額情報を引継ぎます。



7. 利用限度額／Eメールアドレス等の変更手続き

現行システムでは、「サービス利用登録・変更」メニューから、Eメールアドレス／利用限度額等の変更を実施していましたが当該メニューは廃止され、新システムでは「**契約者情報変更**」メニューからこれらの取引を実施するよう変更します。

【新システム】

「IBトップページ」からログイン後「契約者情報変更」メニューを選択。

「利用限度額変更」、「Eメール設定」等のメニューを選択して各手続きを実施します。

The screenshot shows the '神戸信用金庫' (Kobe Credit Union) website. The top navigation bar includes 'ログインパスワード変更', '利用限度額変更', '契約者氏名変更', '口座追加予約', 'IB取引中止', and 'Eメール設定'. The '契約者情報変更' menu is highlighted with a red box. Below it, a list of sub-options is shown: 'ログインパスワード変更', '利用限度額変更', '契約者氏名変更', '口座追加予約', 'IB取引中止', and 'Eメール設定'. The '利用限度額変更' and 'Eメール設定' options are also highlighted with red boxes. A callout box with a red border contains the text: '利用限度額／Eメールアドレス等の変更メニューを選択します。' (Select the menu for changing the usage limit / E-mail address, etc.).

8. 前回ログインの日付・時刻の表示方法変更

現行システムではブラウザとモバイルでログイン日付・時刻を区別の上管理し表示しています。新システムではブラウザとモバイルで区別をしないため、新システムの初回ログイン時は、ブラウザとモバイルいずれか新しいログイン日付・時刻を表示します。

9. ログイン後の画面表示

現行システムではログオン後の画面に代表口座の残高を表示していますが、新システムでは代表口座の口座情報を表示するのみにとなります。

代表口座の残高照会を行う場合、「残高照会」ボタンをクリックしてください。

【新システム ログイン後の画面】

The screenshot shows the '神戸信用金庫' (Kobe Credit Union) website after login. The top navigation bar includes '残高照会', '入出金明細照会', '振込', '定期', 'ローン', '諸届け', '契約者情報変更', and '取引履歴照会'. The '残高照会' button is highlighted with a red box. Below the navigation bar, there is a message: 'インターネットバンキングをご利用いただきありがとうございます。前回ログインした日時は2012年07月06日 12時44分45秒です。' (Thank you for using Internet Banking. The last login time was 2012/07/06 12:44:45). Below this, there is a section titled '代表口座のお取引はこちらから' (Transactions for the representative account from here). It contains a table with columns for 'お取引店' (Transaction Branch), '科目' (Account Type), and '口座番号' (Account Number). The table shows '統一テスト系共同1302004' (Unified Test System Joint 1302004) under '普通' (General) with account number '4000001'. Below the table, there are two buttons: '残高照会' (Check Balance) and '入出金明細照会' (Check Statement). The '残高照会' button is highlighted with a red box. At the bottom, there are two more buttons: '税金・各種料金の払込み' (Pay Taxes and Fees) and '保有資産照会' (Check Assets).

10. ワンタイムパスワードの導入

新システムでは、セキュリティ機能強化のため、ソフトウェアトークンを利用したワンタイムパスワードを導入します。

ソフトウェアトークンを利用したログイン方法とは、30秒毎にワンタイムパスワードを生成するソフトウェアを携帯端末やパソコンにダウンロードし、ログイン時にトークンに表示されるワンタイムパスワードを入力することでログインをおこないます。

ワンタイムパスワードは1回限りの使い捨てパスワードです。そのため、フィッシングやスパイウェア等により、パスワードを盗まれたとしても、パスワードが使い捨てであるために不正な預金の引き出しを防ぐことができます。

以 上